

2025年度 事業報告書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本顎咬合学会

1 事業の成果

- (1) 第43回学術大会は3,833名の参加があった。また地方主要都市での支部学術大会を6回開催し、1,142名の参加があった。
- (2) 咬合フォーラムを仙台の宮城県歯科医師会館で開催し、150名の参加があった。
- (3) 認定医教育研修会をWebにて開催し、588名（歯科医師516名、歯科技工士44名、歯科衛生士26名、歯科助手・準会員2名）の参加があった。また、指導医研修会を実開催し、51名の参加があった。
- (4) 認定教育研修、資格の更新等の事業を活発に行ったことにより、期末の在籍数は指導医233名、認定医2,613名、指導歯科技工士23名、認定歯科技工士202名、指導歯科衛生士13名、認定歯科衛生士325名となった。
- (5) 日本顎咬合学会主催の歯科専門医「共通研修」を開催した。
- (6) 学会誌を3回、広報誌（ニューズレター）を3回発行した。また、会員向け・国民向けホームページやメールマガジン、SNSなどで動画配信を中心に積極的な広報活動を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
顎咬合学に関する学術大会 (The Annual Meeting of The Academy of Clinical Dentistry) の開催事業	第43回学術大会開催 テーマ： 「 顎咬合学 踏襲から発展 学術と臨床の融合 」	6月8日(土) 6月9日(日)	東京国際フォーラム	200名	歯科・口腔衛生関係者 3,833名	123,433
市民公開講座等による一般市民を対象にした咬み合わせに関する社会教育活動事業	公開フォーラム テーマ： 「 健康で豊かな人生のための 健口LIFE 」	公開フォーラム 6月9日(日)	東京国際フォーラム	100名	歯科・口腔衛生関係者、一般参加者 1,000名	1,479
顎咬合学に関する会誌 (The Journal of The Academy of Clinical Dentistry) 及び会報の発行事業	学会誌「咬み合わせの科学」及びニューズレター(会報誌)の発行、また当学会と提携しているInternational Academy of Contemporary Dentistry (iACD)の発行する複数言語(日本語、英語、中国語、スペイン語)で公開される国際オンラインジャーナル“Journal of Interdisciplinary Clinical Dentistry”(JICD)への投稿を通して、知識・技術の普及、情報公開及び社会教育活動を行った。	学会誌： 45巻 特別号 5月 45巻1号 5月 45巻2号 1月 45巻3号 3月 ニューズレター： No.96 8月 No.97 12月 No.98 3月 JICD： Vol.6, No.2 8月 Vol.7, No.1 2月	事務局(委員会)	30名	歯科・口腔衛生関係者、大学・図書館等 7,620名	39,103
顎咬合学に関する専門医、指導医、認定医、指導歯科技工士、指導歯科衛生士、認定歯科技工士、認定歯科衛生士を認定する事業	指導医・認定医・指導歯科技工士・認定歯科技工士・指導歯科衛生士・認定歯科衛生士資格の査定更新、新規認定試験の実施等	4月13日(日)	東京	50名	指導(医・歯科技工士・歯科衛生士) 認定(医・歯科技工士・歯科衛生士) 更新: 451名	23,228

一般社団法人日本歯科専門医機構の下における歯科専門医の認定等を通じた専門知識と技術の普及振興事業	補綴歯科専門医「運用審査」申請とヒアリング 本学会主催の共通研修の企画実施	第2期運用審査 申請：11月28日 ヒアリング： 2月5日 共通研修（Web） 12月7日 ～12月14日	東京	30名	指導医 237名	2,155
顎咬合学に関する研究会、研修会の開催	本部主催の認定研修会を Web にて開催した。 テーマ：「咬合挙上における注意点－何を基準に挙上量を決定したら良いか？－」 本部主催の指導医研修会を開催した。 テーマ：「歯科医療のパラダイムシフト～再生医療、デジタルデンティストリー、歯科における AI～」 本部主催の咬み合わせベーシックセミナーを各支部で開催した。	<u>認定研修会</u> 1月26日 ～2月1日 <u>指導医研修会</u> 2月15日(日) <u>咬み合わせベーシックセミナー</u> 11月16日 ～3月15日	Web 開催 秋葉原コンベンションホール 各支部	50名	歯科・口腔衛生関係者 588名	4,718
顎咬合学に関する教育講演会の開催事業	第24回咬合フォーラムを開催した。 テーマ：「咬合治療の原点回帰4」 どうする!? アンテリア・ガイダンス ～本当にアンテリア・ガイダンスは必要か～ 支部学術大会を6支部で開催した。	9月21日(日) 10月5日 ～11月30日	宮城県歯科医師会館(仙台) 各支部	100名 600名	歯科・口腔衛生関係者 150名 歯科・口腔衛生関係者 1,142名	18,641
咬み合わせ及び関連領域の臨床疾病調査事業	松本歯科大学と共同で「歯科用合金の口腔内における化学的安定性の評価」の研究。	随時	事務局(委員会)	10名	歯科・口腔衛生関係者、大学等 不特定多数	152
ホームページ等による咬み合わせに関する広報・啓蒙活動並びに情報提供事業	噛むことの重要性を広く国民に伝えることを目的とした講演活動を展開した。 会員向け・国民向けホームページ、メールマガジン、SNS等を通して活動内容の紹介、咬合の知識及び口腔衛生思想の向上、普及を行った。	随時	事務局(委員会)	10名	一般市民のホームページ利用者 不特定多数	2,960
国内外における顎咬合学に関する関係団体及び諸学会との協力、連携事業	海外有識者とのコンタクト、国内関連学会との協賛、関連団体への協力を行った。	随時	事務局(委員会)	10名	歯科・口腔衛生関係者、大学等 不特定多数	0

(2) その他の事業

会誌への広告掲載事業	会誌への広告の掲載を行った。	学会誌：45巻 特別号 5月 1号 7月 2号 9月 3号 12月	事務局(委員会)	10名	歯科・口腔衛生関係者、大学等	0
------------	----------------	---	----------	-----	----------------	---